

大地の侍

●吉川鉄之助物語●
—姉妹都市「北海道長沼」開拓の祖—

「郷土の先人を顕彰する奥州市民劇」の第3弾「大地の侍・吉川鉄之助物語」—姉妹都市「北海道長沼」開拓の祖—が12月5日、6日の両日、奥州市文化会館（Zホール）で上演されました。2日間で約1350人の観客が詰め掛け、先人の知られざる足跡をたどる壮大な舞台を楽しみました。



1 晩年の鉄之助が思い出を語るころから物語は始まる 2 学友の後藤新平と斎藤實に北海道入植を告げる幼少期の鉄之助（中央） 3 北海道のアイヌ民族博物館から借り受けた貴重なアイヌ衣装 4 クライマックスで披露された長沼百年太鼓と奥州地方太鼓連合の合奏 5 クラーク博士の薫陶を受ける鉄之助 6 長沼開拓の最初のクワを振り下ろす 7 長沼を襲った大水害からの復興を誓う



水沢城主留守氏の家臣だった吉川太左衛門の一人息子として生まれた鉄之助。明治4年、父母と留守氏の家臣らと共に北海道に渡り、札幌の平岸に入植した。やがて青年となった鉄之助は、札幌農学校で出会ったクラーク博士の教えを胸に、夕張郡の馬追原野（長沼）の開拓に着手。学んだ西洋農業技術により短期間で開墾、入植者が急増し、長沼村が誕生した。

常に辺境を目指し、未知の土地へ挑戦する鉄之助の開拓精神と、侍魂を貫き通したその生きざまに迫った。



地域6次産業化— 育てよう元気の芽

地元の農林畜産物などを活用し、農業と他産業が連携して進める地域6次産業化。新たな製品やサービスを生み出そうというこの取り組みの最新情報を皆さんにお知らせします。



食の黄金文化・奥州料理コンクール 表彰レセプション&試食会

「前沢牛をメインに市産食材を使ったおもてなし料理」のナンバーワン決定戦！学生・若手料理人の部最終審査に残った10作品の試食のほか、審査員を務める有名シェフのオリジナルメニューも味わえます。

- 日時 2月20日(日) 午後6時～
- 場所 プラザイン水沢
- 料金 5,000円
(グラスワイン1杯・ソフトドリンク込み)
- 定員 100人 ※要申し込み、先着順
- 申し込み受付期間
1月14日(日)～2月5日(金)
- 問い合わせ・申込先
食の黄金文化・奥州料理コンクール実行委員会事務局(前沢総合支所産業振興課内・内線232)

【審査員】



樹サザビーリーグ アイビーカンパニー 最高顧問 熊谷 喜八氏
ロレオール シェフ 伊藤 勝康氏
アルケッチャーノ オーナーシェフ 奥田 政行氏
プラザイン水沢 総料理長 上野 祐市氏

奥州 食の黄金文化祭 2016 おやつフェスティバル

市産食材を使用したこだわりおやつが楽しめるイベントがこの冬もやってくる！市内のお菓子屋さんなど36店舗が出店。おいしいおやつとイベントを楽しもう！

- 日時 2月7日(日) 午前10時～午後3時
- 場所 プラザイン水沢
- チケット(1,100円相当)料金
前売 1,000円(1,500枚限定)
当日 1,100円

お得な前売券は枚数限定
お早目にお求めください

*入場無料ですが、おやつの購入や体験教室などの代金は全てチケットでの支払いになります

- チケット販売場所
本庁元気戦略室、プラザイン水沢、市観光物産協会（Zプラザアテルイ）、産直来夢くん、ホテルニュー江刺本館、当日出店する各店舗
- 問い合わせ 本庁元気戦略室(内線471)

イベント内容
*おやつ販売*小学生おやつ作り体験教室(有料)*お菓子まき*地元人気キャラクター握手*撮影会*郷土神ヒャクシカイザーショーなど



気分はパーティシエ!

姉妹都市 掛川だより

静岡県 掛川市

掛川茶、ローマ法王へ

茶文化プロジェクトで南部鉄瓶も献上



【左】握手を交わす松井掛川市長とモンテレーズイ枢機卿 【上】ローマ法王庁から届いたお礼状

昨年10月までイタリア・ミラノで開催された国際博覧会（ミラノ万博）で、10月16日から6日間、静岡県を含む国内の世界農業遺産認定5県が共同出展し、掛川市で守られている世界農業遺産「静岡の茶草場農法」や緑茶の魅力をPRしました。

これに合わせ、松井三郎掛川市長がバチカン市国ローマ法王庁を訪問。昨年3月に掛川市を訪れたモンテレーズイ枢機卿を通じ、掛川茶の最高級ブランド「天葉プレミアム」をローマ法王に献上しました。さらに、茶文化をテーマに特産品を発信する「茶文化プロジェクト」で連携している奥州市の南部鉄瓶、秋田県仙北市の権細工の茶筒、岐阜県多治見市的美濃焼の急須と湯飲みも合わせて献上。後日、ローマ法王庁からお礼状が届きました。